

# ☆探鳥会 ここが見どころ聞きどころ☆

## 稲佐山探鳥会

谷口秀樹

【日 時】 9月14日（日） 10:00～12:00

【集合場所】 長崎市大浜町 稲佐山公園駐車場（噴水周辺）

【リーダー】 谷口秀樹（携帯 090-5295-1931）

（Email : qqbz7rrd@chorus.ocn.ne.jp）

### 事前申し込みが必要です。

今年も稲佐山でアカハラダカの渡りを待ちたいと思います。本種は、朝鮮半島から沿海州までと中国東シナ海沿岸域で繁殖し東南アジアで越冬します。朝鮮半島から沿海州までで繁殖した個体が朝鮮半島を経由して南下するとき、対馬、北松浦や平戸、五島、西彼杵、大村などを通過し、天草、薩摩半島を経由して南西諸島を通り台湾、フィリピン、インドネシアに向かうようです。その際、長崎市の上空を通過します。市内では、どこでも観察されますが、高いところにある団地や山などがポイントになります。ここ稲佐山は標高も高く駐車場も広く、トイレも完備しているので絶好の観察地です。



鳥帽子岳の過去36年間の調査では、本種の渡り（アカハラダカ 谷口陽香）のピークは、9月中旬に現われることが多く、今回の観察日はまさにうってつけです。また、1日の内では朝と昼にピークが来るようです。朝は、そこでねぐらをとった個体が飛び立つときで、昼は対馬を飛び立った個体が届く頃だと考えられています。今日の日程は、昼のピークにぴったりです。期待しながら空を見上げましょう。

ただし、渡りは必ず見られるものではありません。北の朝鮮半島や対馬の天候次第では、渡らずにとどまることがあり、そういうときはなかなか見ることができません。昨年は、それにあたり1羽も見られませんでした。今年こそはリベンジしたいものです。

しかし、アカハラダカが出なくても大丈夫。小鳥たちも渡って来ます。この頃は、特にヒタキ類が多く見られ、ここでもエゾヒタキ、コサメヒタキが見られています。運が良ければキビタキやオオルリも見られるかも。公園内の木の枝をじっくり探してみましよう。

又、アマツバメ類が見られるのもこの頃です。特にハリオアマツバメは、100羽くらいの群れで渡ることもあるので、皆さんの目をお借りして探したいと思います。

昨年は、とにかく暑さが厳しく皆さんバテていました。今年は、去年以上に暑さ対策をして、是非アカハラダカの壮大な渡りに出会いたいと思います。